

別記様式第19（第18条の17及び第24条の2の7関係）（平21文科令33・全改、平35文科令8・平30原子規11・令元原子規3・令2原子規20・令2原子規21・一部改正）

		整理番号（注1）		
容器承認申請書				
年 月 日				
原子力規制委員会 殿				
氏 名 （法人にあつては、その名称及び代表者の氏名）				
放射性同位元素等の規制に関する法律第18条第3項（同法第25条の5において読み替えて適用する場合を含む。）の規定により容器の承認を申請します。				
住 所		郵便番号（ ） 都道府県 電話番号（ ）		
収位 納元 す素 等放 の射 仕様 同 (注2)	核	種		
	数	量		
	重	量		
	物 理 的 状 態 (注3)			
	化 学 形 等 (注4)			
密 封 の 状 態 (注5)				
放 射 性 輸 送 物 の 種 類 (注6)				
放 射 性 輸 送 物 の 総 重 量				
容 器	容 器 の 名 称			
	外 形 寸 法			
	重 量			
	承認容器として使用することを予定している期間			
	BM型輸送物にあつては、BU型輸送物の設計基準のうち適合しない基準についての説明			
	設計承認を受けたものは、承認の年月日及び番号			

容器の保守及び放射性輸送物の取扱に関する事項	
そ の 他 特 記 事 項	
連 絡 員 の 氏 名 (注7)	所属部課名 () 電話番号 () F A X 番号 () メールアドレス ()
手 数 料 の 納 付 方 法 (注8)	イ 収入印紙による納付 ロ 納入告知書による納付

- 注 1 「整理番号」 この欄には、記載しないこと。
- 2 「収納する放射性同位元素等の仕様」 収納する放射性同位元素等の核種及び化学形等ごとに記載し、数量の単位としてはベクレルを用いること。
- 3 「物理的状态」 気体、液体等の状態を記載すること。
- 4 「化学形等」 原子力規制委員会の定める化学形等の区分を記載すること。
- 5 「密封の状態」 放射性同位元素を被覆しているカプセル等の材料、材質、厚さ等を記載すること。
- 6 「放射性輸送物の種類」 B M型輸送物又はB U型輸送物の別を記載すること。
- 7 「連絡員の氏名」 F A X 番号及びメールアドレスについては、可能な範囲で記載すること。
- 8 手数料は、収入印紙又は納入告知書により納付すること。収入印紙により納付する場合は、イを○で囲み、所定の金額の収入印紙をこの申請書の左上に消印せずに貼り付けること。納入告知書により納付する場合は、ロを○で囲み、歳入徴収官原子力規制委員会原子力規制庁長官官房参事官が送付する納入告知書の指示に従うこと。
- 備考1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。
- 2 この申請書の提出部数は、1 通とすること。
- 3 この申請書には、第18条の17第2項（同条第4項の規定により書類の提出を省略する場合にあつては、同条第2項第2号を除く。）に規定する書類を、それらの書類の一覧表と共に添えること。